

# power SRAMBLE

## ■ パワーリフター強し 岡山県協会所属 元木 公太郎



平成 27 年 8 月 23 日、岡山県の中国総社宮で開催された力石総社で、2014 年アジア・オセアニアクラシックパワーリフティング選手権大会日本代表の香西和義さんが、何と、5 回目の横綱クラスで優勝されました。

なお、女性の部の優勝者の田中彰子さんは、9 月 12 日に石川で開催されるジャパンマスターズパワーに出場されます！

## ■ トップベンチプレッサーのベンチセッション



### 報告： 編集部、吉田寿子

8 月のある夕方、パワーハウスコーチの福島友佳子さんが、「真ちゃんが東京に来ます」ということで、日本のナンバーワンベンチプレッサーの一人、K'S ジムの上田真司選手がパワーハウスに遊びに来られました。K'S 横浜の佐藤優輝選手や、日本のトップパワーリフターの阿久津選手も集まり、トレーニングセッション開始。上田選手のアドバイスで、305 kg から 320 kg にまでみるみる記録を伸ばす選手に、あんどり。

# power SCRAMBLE

## ■ ジャパンマスタース パワー大会、男女と もに団体優勝を果た した団体

ちからこぶ代表

福田 康宏

私は、何年か前まではベンチプレッサーでした。尊敬する人の仕事も遊びもトコトン一生懸命な姿を見て心を打たれ現在に至ります。補助チームもみんな魂を受け継いでくれていて、こっちから頼むのではなく立候補で手伝ってもらえる雰囲気を維持しています。ちからこぶの自慢は、団結力、チームワークだと思います。

そんなチームの力が一つになって、今回は、男子も女子も団体優勝することが出来ました。

それでは、わが女性陣、ちからこぶシスターズを紹介しします。を紹介しします。

私の、右隣が、梅村優子さん 今回、日本記録を6つ獲りました。筋トレを始めてから半年。ちからこぶ産まれの選手。練習は週に8回。専業主婦です。どこまで成長するのか未恐ろしい存在。

真ん中は、中根春美さん ちからこぶシスターズのボス。美容師さんで練習頻度は週に5日1日90分がリミット。ちからこぶで筋トレを始めてから競技に目覚めました。20キロシャフトを挙げるまでに1ヵ月以上かかりました。今ではこんなに強く…

右端は、堂山明美さん ちからこぶの雰囲気が良いくて移籍してきました。ムードメーカーです。酒を飲ませたらベストリフター級。





# power SCRAMBLE

## 投稿、中根春美

今回のジャパンクラシックマスターズパワーリフティング選手権大会、金沢で、比較的近いということもあり、ちからこぶの中で、みんなで行こうという空気が盛り上がりました。

そして、遠征では過去最高の9人エントリー。

何しろ初めての全国大会という人が多く、みんな極

度の緊張で挑みました。

私達女性3人組、全員が同じグループでまわります。

まずはベンチで思わぬことが！練習では確実に挙げている重量を堂山さんが、2度失敗！後がありません。しかし、最後、ジムのみんなが祈る中、なんとか挙げてくれました。私などは感極まって号泣してしまいました。堂山さんも泣いてました。

「全国大会には魔物が居る」と断言できるくらい、いろんなことが起こりました。日本記録を6個取った梅村さん、なんと、デッドでやってしまいました。第1試技、軽々挙げて、なんと！審判が「ダウン！」と言い終わらないうちに下ろしてしまいました。もちろん第2試技は重量上げてきっちり取りましたけどね。

そしてちからこぶの「おじい」こと山本正さん、まさか自分が3位になってるとは思いもよらず、表彰される時には思わず涙。やっぱり女性陣、もらい泣きしちゃいました。

極め付けは佐藤さん、スクワットで軽く挙がるはずの第1試技を失敗第2試技も失敗、どうなることかと思いましたが第3試技はなんとか挙げて一安心。最後はデッドをきっちり挙げて金メダルです。

クラブ対抗戦ではチームレスキュートレーニングジムとのデッドヒートを制して初の優勝です。

オーナーの福田さん、あまりにもいろいろありすぎて、神経すり減らしたんでしょう。表彰台の上で涙が出そうなのをじっとこらえてました。

今回の大会、泣きました。チームが一つになって応援しました。感動しました。

一生忘れない大会になりました。

本年度男子の団体優勝に輝いた中央は、ちからこぶジムの代表福田さん。二位はチームレスキュー、三位はMATでした。

(写真提供；物江毅)

